



## 注意したい付属品「ビーズ」や「スパンコール」等々

衣服には、「ビーズ」や「スパンコール」のような付属品や、飾りボタン・金属等の飾りのあるものも多く販売されています。

煌びやかだったり、可愛く個性が強調されたりするファッションにとっては重要なアイテムですが、「洗濯」や「クリーニング」も視点に立つと厄介な場合も少なくありません。

### 【特に注意が必要な付属品】

- ✚ **ビーズ** ; ・洗濯、クリーニングの洗浄過程でビーズの素材によっては、割れたり、ドライクリーニングの溶剤で溶けてべた付くというトラブルが起こります。
- ✚ **スパンコール** ; ・接着剤で生地貼り付けた物は、自然に着用しているだけで剥がれおちることがあります。  
・洗濯、クリーニングの洗浄過程で、脱色・変色・変形・光沢の喪失等のトラブルが起こる事があります。
- ✚ **飾り紐** ; ・染色が弱く、染料が生地に移ってしまうトラブルが多々あります  
・水洗いで紐が収縮し、本体が引きつれてしまうことも・・・
- ✚ **ワッペン** ; ・複雑な刺繍は自然に着用しているだけでも、糸が損傷してしまう事もあります。  
・染色が弱いと色移りや色泣きしやすくなります。



### 【「付属品」の不具合な点】

1: **「組成表示」**には、飾りや付属品の素材が不明な場合が多い

★「**家庭用品品質表示法**」では衣服の主要部分しか対象としていません。

その為、衣服の生地の素材名は表示されていますが、付属品や飾りなどの素材は「**メーカーの任意**」で**注意表示**が行われます。



※組成表示とは  
その衣類の繊維とその混用率が、**%**で表示されています。

2: ドライクリーニングの溶剤や乾燥機の熱で溶ける場合がある。

★表示通りにクリーニングを行って洋服本体には問題が起きなくても、付属品が溶けてトラブルとなる事があります。

3: 接着剤で接着されただけの付属品も多い

★衣類の装飾として生地に縫いつけなければいけない物が、接着だけなので剥がれ落ちてしまいます。

4: デリケートな品物に多い、無茶な付属品使い

★生地が薄いデリケートな衣服に金具がぬいつけてあったり等、見た目のおしゃれが重視され、繰り返し「洗って着る」には無理がある品物も多く見かけます。

5: 種類が無数あり、メーカーのストックは少ない

★「ボタン」は実用性だけでなく装飾性も重視されるようになりました。

さまざまな素材や形をしたボタンが流通していますが、メーカーにもストックは少なく**紛失や破損**してしまえば元の状態には戻らないという事もあり得ます。

6: **購入時、お手入れ方法など販売員さんに尋ねてから購入することも必要だといえます**